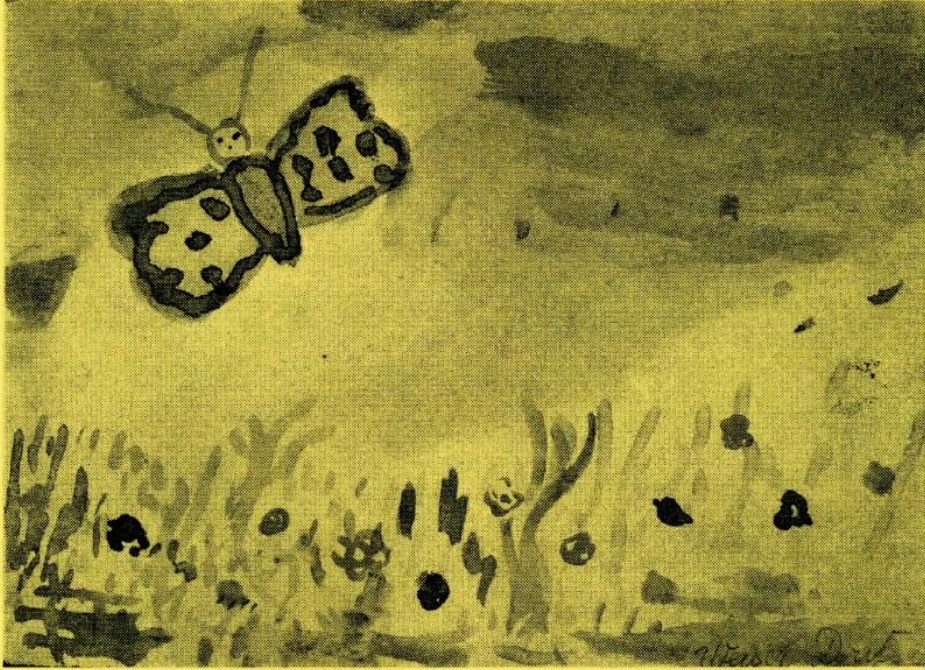




テレジンからの命のメッセージ
アウシュヴィッツに消えた子どもたち



テレジン収容所の
小さな画家たち展

報告書

はじめに

「テレジン収容所の小さな画家たち展」
茨城県つくば美術館 2011年10月18日～
23日無事に終了しました。

たくさんの方の熱意とご支援のお蔭で、素
敵な展覧会をお届けすることが出来まし
た。本当にありがとうございました。

展覧会が終わって、既に4ヶ月が経過して
しまいました。その間に、この冒頭で語る
なければならない文章も何度か書き換える
ことになりました。最初に書いた文章は、
ただただ感謝と感激でいっぱいでした。そ
れだけでは後世に何かを伝えられるだろ
うか？テレジンに残された子どもたちの絵と
それを支えた大人たちの活動を通して、命
を脅かす戦争や、今まさに放射能の危険か
ら子どもを守ろうと、現代の人が自ら考え
行動する契機となるよう願います。

この展覧会開催に至るまで、多くの人に助
けられ、協力していただきました。みんな
で力を出し合い、たくさんの汗と思いがけ
ないアイデアがあふれ出しました。原発事
故直後のハンナの紙しばいや雨のコルチャ
ック映画会、言葉の力に感動した詩の朗読
会、埼玉県平和資料館・丸木美術館見学ツ
アーも行ないました。さまざまな活動を繰
り広げ、この展覧会で実を結ぶ事が出来ま
した。

展覧会を見に来てくれた人が、また明日も
来ます、と言って帰られました。そして、
お友達やお子さんを連れてまたやって来ま
した。そして最終日、今日会っておかない
とまたいつテレジンの子に会えるかわから
ないからと、もう一度来てくれました。

人と人が出会い、輪が広がり、大きな
力となって、テレジンの子どもたちが望
んだ真の平和へのゆるぎない歩みとなれ
るよう、この活動の記録を記し、明日へ
と引き継ぎたいと思います。

「アンネの日記」が世界記憶遺産として
人類の歴史に記録されることとなったよ
うに、テレジンの子どもたちの4000枚
の絵も貴重な遺産として、歴史と教訓の
糧になるよう広く語りつがれ、幼い命が
未来を断ち切られる行為が地球上から無
くなることを切に望みます。

おそくなりましたが、元つくば美術館
館長の大塚好雄先生、茗溪学園の藤嶋明
範先生、常総生協の村井和美様、大石光
伸様、そしてテレジンの子どもたちの絵
を日本中に知らせてくれた野村路子様、
携わってくださった方々、皆様の特別な
お力添えに対し心よりお礼を申し上げます。
ご一緒に活動できたこと、お世話にな
ったこと、嬉しさと感謝の気持ちでい
っぱいです。

また、アイラブつくばキャンペーンの
補助金をはじめ、たくさんの方から寄せ
られたカンパと寄付金によってこの展覧
会を運営することが出来ました。ありが
とうございました。

2012年2月

テレジンを語る会いばらき
「テレジン収容所の小さな画家たち展」
実行委員会

目次

1. 表紙 蝶が舞う

2. あいさつ(はじめに)

3. 目次

4. 野村さんからのメッセージ

5. 会の歩み(発足～展覧会開催)

6. 展覧会の報告;

- ・入場者数、芳名帳を基に、男女比、住所別人数

- ・「展示室レイアウト図」と「作者パネルリスト」

- ・スタッフ、受付当番表

7. アンケートの集計

8. アンケートから

9. 関係者(協力者、ボランティア、実行委員)の感想・意見

10. 会計報告

11. マスコミ報道

12. 資料

- ・「子どもの権利条約」

- ・モティール1～4号

- ・アンケート用紙、

- ・展覧会場で配布・配置・掲示した資料
(テーブルの参考本、ミュージアムショップでの販売物)

- ・展覧会チラシ・ポスター・ポストカード、配布・掲示・掲載場所リスト

- ・展覧会当日配布のプログラム

裏表紙 蝶が飛ぶ

アンケート用紙とノートに書かれた感想

可愛そうで見られないよ。(男性 70歳)

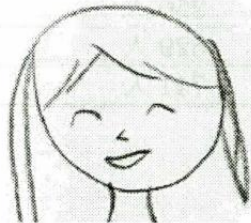
Thanks for a very nice introduction to the story of All mankind should learn about them.(男 39代)

昨年春、つくば子ども劇場で「ハンナのかばん」(劇団銅鑼)を企画しました。日本ホロコースト協会から紙芝居をお借りして、事前学習をするなどしました。それもあって、今回、子ども達の絵を見て、とても心が打たれました。ハンナが古い友人のような、一人一人の子たちが胸にせまってきます。過酷な環境で少しでも子ども達に人間らしい心をと子ども達を支えた大人たち 考えさせられます。関谷さん、みなさん、本当にお疲れ様です。たくさんの方にきてもらえるよう、たくさん誘いますね。まずは娘の小学校の校長先生に話してきます!(女 40代)

このような事が再発しないように展示会を多くの場所でする必要があると思います。(男60以上)

I think this picture reflect the history.(男 20代)

私はブラハに留学していて、その時、テレジンにもアウシュビッツにもベルリンのユダヤ人博物館にも行き、複雑な心境になりました。おそらく、虐殺などは古代からあったことです。ある意味、人間の歴史には必ず起こっているくらい時代です。でも、現代では、映像、写真、そして絵でさえも、記録として残っていて、今生きる私たちがどう受けとめるか、考えさせてくれる、十分に考えさせてくれるそういう時代になったことに気づきました。でも、私はまだ、「どうすべきか」その答えは出せていません。おそらく、この問題は私の人生にずっと付きまとう宿命だと思います。改めて、そう感じさせて頂いた展示でした。(男 20代)



It is very impressive! (女 50代)

I think the children was sad about the war. And the war is cruel for children.Why did they make that? And the picture told me that the children had the arts.Althoughit was bery sad. Thank you (20代)

アウシュビッツは有名ですが、テレジンは知りませんでした。(40代男)

最近 高等学校も道德の授業を行っています。美術館に観に来る方は志が高い人、できれば、こちらから出張して行って、観てもらうのはいかがでしょうか?(男 50代)

語りついでいくことの大切さを実感します。野村路子さんの考え、行動力に感服しています。もう一度、娘をつれて、足を運びたいと思います。努力すれば、希望や夢が実現する社会をつくっていけるよう、私達大人が頑張らなければならないと強く感じました。ありがとうございました。(女40代)

世の中に出たらやらなければならない事が多いが、こんな機会があるとは思わなかった。もっとよく知れば、もっともつと頭に入ってくると思う。(女30代)

子どもたちの絵はどれも楽しかった頃を思い出して描かれたものでしょう。でもその絵を描いた子どもたちの思い、未来はなく、未来をつくっていくこともできない。そのような状況の中であることを思いつつ、子どもたちの絵をみると、楽しい様子が描かれていて、とても悲しくつらく感じてしまいます。二度とこのような思いを子どもたちにさせる世界を作ってはいけません!(女50代)

想像できない生活だと思いながら、明るいやさしい絵が多いのに感動しました。多くの人に見てもらいたいと思いました。(女60代以上)

人間がこれ程悲しい事が出来るものかと思えます。でも、平和な今も信じられない事件が多々起こっています。一人一人が時々の動きをしっかりと見極め、平和からずれないように行動することが必要と思えます。子供のすばらしい未来を閉じさせた行為、ゆるせない。(女60代以上)

ホロコースト等、今までも何度か観たり聞いたりしていましたが、今日先生の生々しいお話に胸が苦しくなりました。絶対にこの様な惨劇は二度と起こしてはいけません!その為にもきちんと次世代に語りついでいなくてはなりません(女 50代)

偶然、解説を聞くことができました。もともと娘と来るつもりでしたが、連れてきたときは私が解説してあげたいです。戦争の悲惨さを伝えていくべきと思います。(女 40代)

為政者の愚かな行為や不作為により、個人としてはどうにも抗し難い大きな事(不可抗力)に巻き込まれ、その生命を、人生を断絶された個人の物語はいつも痛ましい。戦争であれ、天災であれ、人災であれ。「テレジン」の如き悲惨な歴史的事実は、理屈ぬきで、いつでも、どこでも、いつまでも、愚直に伝承続けていくしかない。現代に生きる我々は、その歴史的悲劇の直接の「下手人」ではないが、その伝承の努力なしでは、後世の「間接的下手人」のそしりを免れない。「会」のご健闘を!! (男 60代以上)

6歳の娘達が幸せにくらせる日々を作っていくてあげたい。(女 40代)

開催期間中もう一度うかがいたいです。今日は胸がいっぱいです。友人も一緒に来たいです。(女 40代)

“筆による自己表現は人間として不可欠”とって

15歳で死んでいったピーターピンツ(ギユンツ?)君。本や映画でしか知らない当時の様子が絵や文で力強くのこされていることに感動しました。(女60代以上)

子どもも連れてきたいと思いました。ありがとうございました。(女 40代)

It's very interesting. Picture can tell the meaning.It tell the story which occurred in the past.(女 30代)

この展示があるのを知りませんでした。今の世の中の大人達全てに見てもらいたいですね。孫が6歳と4歳です。子どもの絵が心にさざります。(女 66歳)

もう少し本を読んで、小学校の読み聞かせの時に、とりあげてみたい。(女 60以上)

教員をしています。子どもたちが二度と収容所、ガス室に送られることのないように、そして、送る側の人間になることのないように、教育の仕事をして生きたいと思いました。この絵を描いた10~15歳くらいの子どもたちと同じような年齢の日本の子どもたちにぜひ展示を見てほしいと思います。(男 50代)

ぜひ子ども達に見せたいと思いました。(女 60代以上)

戦争のむごさを子ども達に説明してきましたが、このような資料の前で説明を聞く子ども達は、ドイツ人が悪い、または外国人はザンコクだと思ってしまうのか?戦争では日本軍もナチスに近いような行為をしたはず。ワシントンでもアウシュビッツの資料館を見たが、そのザンコクさは見るに耐えなかった。しかし、アメリカは広島や長崎に投下した原爆についての展示は皆無である。(男60代以上)

これは昔のことではありません。今も、もっと効率よく、人を殺すための研究は日々続けられているのですから。(女 60歳以上)

歴史的な瞬間にふれられ、見た事、聞いた事を伝えられる一人になっていかなくては---と。(女50代)

平和への大切さを再認識させられ、自分も何かをしなければと思いました。そのために---。(男 60以上)

人間が人間でいられることがどんなに幸せなことか。そして「人間」でなくなるとき、どこまで残酷になれたか、そんな中の絵画教室---。一つ一つの作品の重さにどうしていいか、わからなくなります。でも、同じ人間として受けとめたい。加害者にならないために。(女30代)

悲しい不幸な歴史がなくなることを祈るだけです。(男 60以上)

ホロコーストについては「アンネ・フランク」「ハンナのかぼん」などで多少知識がありましたが、テレビジョン腫瘍所についてははじめて知りました。幼い子供達の絵をみていると、胸が詰まってきました。どうか、こんな悲劇が二度と繰り返されませんように。世界中の子供達が幸せになりますようにと、願わずにはいられません。(女40代)

戦争を無縁なものと思っている人、思い始めている人、日本の平和は、昭和時代に憲法を遵守してきた人々によって続いてきたことを思い出して欲しい。最近また日本の外に近づく力が気がかりです。日本の平和を維持するために、日本の外交を考えてみたらと思います。(女 50代)

初めて見せていただきました。オランダのアムステルダムで18年程前、アンネフランクの家を訪ねた時も大変ショックを受けましたが、ほんとうに、あとに続く子供達のためにも、絶対平和な世の中にしていかなければならないと痛感しています。本日は貴重な展覧会をどうもありがとうございました。(女50代)

10歳位の子供達が数多く殺されなければならなかった現実を改めて見つめさせられ、人はなぜ、ここまで残酷になれるのかという思いを強く持ちました。“戦争の狂気”という言葉で表現するには重過ぎる事実です。よい企画をありがとうございました。(男 60以上)

上)
この企画を多くの子供、大人に知って欲しいと思いました。野村さんのお話を聞く機会がさらにあればぜひ参加したいです。(女 60以上)

In my opinion,I think the children were dreamed about the life they want to be while they're in Auschwitz(?),until the end of some of them life. (男 20代)

最後まで絵によって子供達に希望を失わせなかった先生がおられたことをはじめて知りました。(女60以上)

アウシュビッツに送られる前の子供達の生活、その時の大人達の対応。具体的にお知らせ下さり、有りが問うございました。私達、老いも若き者も、知らなければならぬ事柄です。よくぞ、ここ迄なされるのもどんなにか大変なお仕事でしたでしょう。誠に誠にありがとうございました。(女60以上)

感想:地獄のような生活の中でも前向きな絵を描く子供達がいることに驚きました。前向きなエネルギーを持った子供という存在は大切にしていきたいです。提案:Face Book上で友人からこの企画の紹介を受けました。TwitterやFace BookなどSNSは若者に対する告知に大変効果的だと思います。(既に実践されていたらごめんなさい) (男20代)

「コルチャック先生」「シンドラーのリスト」を思い出しながら絵を見ました。(男60以上)

昨年テレビジョンに行ってきました。遠い国のこととしてではなく、野村先生が日本でこのような展覧会を開催してくださって、平和の大切さを伝えて下さっていることに感動いたしました。子どもたちの絵の力とそれを引き出した教育の力に、また、教育の持つ大きな意義を感じています。今の日本の子どもたちへの何よりの平和教育の貴重な機会と思います。多くの子ども、親、人々に見ていただきたいと思います。(女60以上)

絵を見ることで当時の日常の様子がより強く伝わってきます。苦しくなりました。(女)

1978年から5年間ハンブルクに住んでいました。当時はドイツは東西に分かれ、ポーランドは不安定な状況でした。平和な今の状況は本当にありがたく、反面まだまだ戦争におびえている多くの人々のことを思うと、何とも言いようがありません。関谷さんご苦労さま。引き続き多くの人々にテレジン、アウシュビッツ、ナチスドイツのことを知らせてください。(女60以上)

後世に伝えていかなければならない。できるだけ詳しく(男60以上)

牛久の展示会で1回観ていました。平和の必要性を強く思います。(女60以上)

改めて戦争の悲惨さを感じた。原爆で生命が一瞬にしてなくなった。アウシュビッツと同じです。福島原発だって同じこと、ある意味で。戦争を止めさせることの大切さを感じました。改めてくりかえしくりかえしこのようにとくみを続けていかななくてはいけないと思った。(女60以上)

今日初めて観ましたもので、野村先生の解説を伺いましても感情が高ぶり、よくよく観られませんでした。回を重ねることが必要と思っています。(女60以上)

20年以上も前から展示していることを知り驚きました。展示をみながら野村さんの説明をお聞きして、よくわかりました。子供達にもみせたいということで作成されたパネル。たくさんの子どもたちにも見て欲しいと幹事しました。(女60以上)

10月19日**ご感想、ご意見、ご提案等



数年前、チェコに行き、美しい街に感動しましたが、この様な悲しい出来事がこの街にあったのだと、今まで知らなかったこと、恥ずかしく思いました。(60歳以上、女性、阿見町、土浦ユネスコ会員)

収容所で絵を描く■を作った人がいたということ、子ども達が描いた絵が残っていることを初めて知りました。子ども達の生没年を見る毎に胸が痛くなりました。言葉にはできないのですが、大切なものを与えてもらったような気がします。ただ、パネルの文章の情報源、テレジン収容所のことを日本の大人が語ることについてどう思っているかということを知りたいと思いました。(10代、女性、つくば市)

私たち世代は子どもの頃のテレジンやアウシュビッツなどの子どもたちと同年代です。ドイツと共に、敗戦国の子どもとして、戦後を送り、大人になってから、ユダヤ人たちの苦難の人生を深く知り、大いに戦争やナチズム、日本軍国時代を憎み、反省した後半生です。しかし時代が進み、今日の中東戦争というイスラエルとパレスチナの争いを知るにつけ、今、考え込んでしまいます。こんなにも有史以来、国を持たず、世界を渡って苦しんできたユダヤ人たちは、今、建国したイスラエルの地で、土地を奪われ、難民になったパレスチナの人々の思いを受け入れようとしなれないのかと…?!(60歳以上、女性、竜ヶ崎市)

今の平和な生活が幼い子ども達的不幸な生活の上に成り立っていると思うと、涙が止めどなく流れました。現在の恵まれた生活と健康に感謝致します。私は後3カ月で80歳になります。すべての人々に感謝の日々です。(79歳、女性、つくば市)

二度とあってはならない。今も起きている民族間の争い、宗教戦争、等々がなくなり、平和な世の中を望む。そのためには、個人が何をしたらよいのか…大人は子ども達に明日を、将来を約束できる世の中にしていかなければいけないだろう。(60歳以上、男性、つくば市)